

かがやき☆きただより 2015.10月号

社会福祉法人かがやき神戸 北区事業所発行



〒651-1243

神戸市北区山田町下谷上

西丸山20-30

TEL 582-5544

発行責任者：松本 多仁子

「第19回地域ふれあいまつり」の準備が始まりました！！

・・・今年はかがやき神戸北施設で開催します！！・・・

「今日も暑いね」から「朝夕涼しくなってきたね」と毎日の朝の挨拶がかわると、私たちがかがやき神戸北施設は、「地域ふれあいまつり」の準備に突入します。

今年の夏も、筑紫が丘、広陵町、小倉台、泉台の各地域のお祭りに、お誘いいただき、利用者も家族も職員も、出店させていただいたり、踊ったり、パフォーマンスを披露したりと楽しませていただきました。こうして今年も「かがやき神戸」の北区事業所の夏は終わりました。お世話になりました。ありがとうございました。

次は、地域ふれあいまつりで地域の皆さんに楽しんでいただく番です。とはいえ地域の皆さんのお力を一杯お借りしながらですが・・・。

ここ数年の地域ふれあいまつりの大きな目標は、「若い力を地域づくりに」ということでした。今年、この目標は大きく前進をしそうです。そのきっかけは、昨年のふれあいまつりの「学ぶ」でした。震災20年ということで、防災をテーマにクロスロードゲームを開催した時に、広陵中学校の生徒会の学生さんたちが参加してくださいました。いつもの「学ぶ」が、中学生の参加で、より一層立場を超え、世代を超えた学びの場になりました。

ぜひ本まつりにもあのパワーをと、広陵中学校にお願いに行った所、18人もの中学生が手を挙げてくださいました。

国連の障害者権利条約を実現するためにも、来年から施行される障害者差別解消法が実効力を発揮するためにも、障害のある人たちのことを理解してもらうことなしには始まりません。人間の権利は障害のあるなしや年齢や性別や立場などを超え、誰にでも平等であるはずですが、障害があるということで、同じスタートラインに立てていないのが現実です。

障害のある人たちと活動する機会を、若い中学生が自ら求めてくれたこと、「ふれあう つながる 笑顔の輪」をテーマにした地域ふれあいまつりに力を貸してくださることは、あちらこちらで若い人たちとの生き生きとした交流が生まれ、みんなの街、私の街という思いが一塊になる一歩にと期待しています。

若い人たちをはじめ、誰もがみんな「未来」を運んでくれる無限の力を持っていると思います。この街の未来を、みんなで創っていく・・・この祭りが、その小さな小さなきっかけになればと思います。私たち「かがやき神戸」が、この街にあってよかったと思っただけのこと、かがやき神戸に集う人たちが、「命」「人権」「やさしさ」「平和」を大事にすることの発信が、地域ふれあいまつりを通してできたらと欲張っています。

今年は諸事情から、会場を「かがやき神戸北施設」にさせていただきます。広陵小学校よりは狭くなってしまいますが、20回目のふれあいまつりを来年に控え、今年は少し趣向を変えての開催になります。ぜひぜひ参加して、それぞれが「楽しい、やさしい主役に」なってください。お待ちしております。

(松本)

ショートステイ建設はみんなのねがい！

ショートステイ建設の現状をお知らせします

「車椅子を利用している〇〇さんが、ショートステイで入浴する際にはどんな配慮が必要かな？」との問いに・・・

「〇〇さんは、体格が良く、一人で介助が出来ないから
浴室にリフトがいるな～」

「脱衣用のベッドと浴槽の配置をこうすれば使いやすいよね」

「浴槽につかるとき職員は左右から支えたほうがええよな～」

「いや、一人が浴槽に入って上下から支えたほうが安全やね」

「家ではどうしているか、風呂場も見せてもらえば？」

「それなら、家庭訪問してきます！」

このように、何人もの職員でかがやきの利用者が実際にショートステイで生活する場面を想定して、「浴室では」「トイレでは」「居室では」「ダイニングでは」・・・と意見を出し合い、会議を何回も重ねて実際の図面を設計士さんと一緒に作っています。



現在、「新ホーム建設プロジェクト」が中心になって来年度の建設着工・再来年4月の開所に向けて建設の準備を進めています。上記のような図面はほぼ完成し、そしてどうやって建設費用を作るか、また、ショートステイを実際に運営するためについての論議も始まっています。

今後かがやき神戸らしい「短時間でも生き生きと過ごせるショートステイ建設」を全力で進めて行きます。皆さんからの温かい応援をよろしくお願いします。

充実の内部を紹介します！

一階は完全バリアフリーの構造で、車イス利用の重い障がいのある方が利用できる浴室、トイレ、居室3部屋があります。

二階は浴室、トイレ、居室4部屋（予備1室を含む）に加えて、約80名が利用できる多目的室があり、様々な用途に使われることを期待しています。

ショートステイ建設募金にご協力を！

ショートステイ建設には1億1千万円以上の資金が必要です。自己資金がまだまだ不足しています。

ぜひ募金にご協力ください。募金は下記口座にお願いします。

（郵便振替）口座番号

00930-1-67354

社会福祉法人かがやき神戸を支援する会

よろしくお願いします。また詳しくは東までご連絡ください。

だい かいぜんこくたいかい ひょうごし ぶ なかま
きょうされん第38回全国大会in ひょうごは兵庫支部の仲間・

しょくいん わだいこえんそう かいまく
職員による和太鼓演奏で開幕しました！！

ぜんこく みなさま たの げんき
全国の皆様を楽しく元気に

むか まいつきあつ
お迎えできるよう、毎月集ま

いっしょうけんめいれんしゅう
って一生懸命練習しまし

れんしゅう かさ ぎじゅつ
た。練習を重ねるごとに技術



こうじょう おも だんけつ
の向上だけでなくみんなの思いが団結してきました。



全国大会前には阪神A Bブロッ

クのプレ企画に呼んでいただ

き、本番の衣装を着て発表しま

した。お客様に「すごいね！」

と言っただき自信になりました。

さいご れんしゅう がんば
最後まで練習を頑張って、す

ばらしい演奏で全国大会を盛り

あ 上げることができました！！



新コーナー！

～この街レジェンド～No.1 「西山恵子さん」

地響きを思わせるほど力強く、そしてどこか切ない津軽三味線の音色。弦楽器なのに、その激しさはまるで打楽器。そんな津軽三味線の奏者、『西山恵子さん』のご紹介です。数々の全国大会で優勝経験のある西山さん。西山さんが津軽三味線と出会ったのは、小学校のころだそうです。民謡も大好きで、日本の伝統の楽器を知って欲しいとの思いで色々なところで津軽三味線を披露されています。朗読の会の効果音として奏でる音は、小さい子供から大人までも魅了し、昔の人の息吹を感じさせます。ソーラン節や稲刈り歌、昔の人々の歴史や背景に思いを馳せながら、キリッとした表情で音を奏でる西山さん。普段のふわっとおっとりした西山さんとはまた、別人のようです。

西山さんの津軽三味線の生演奏が、11月14日に行われる『地域ふれあい祭り』で聞くことができます(12時45分から演奏されます)。

是非是非、ご来場ください！！津軽三味線の魅力のとりこになるはずです。



かがやき神戸を支援する会では、年4回、機関紙「かがやき」を発行して、法人の様子や行事の紹介などを行っています。

ご協力お願いします！

かがやき神戸の応援団「社会福祉法人かがやき神戸を支援する会」への入会のお願い

年会費 1,000円

会費振り込み先

郵便振替 口座記号番号 00930-1-67354

加入者名 社会福祉法人かがやき神戸を支援する会

また、障害者福祉制度の充実の活動している「きょうされん」の賛助会員にも、ご協力下さい

年会費 個人 1口 3,000円 団体 1口 6,000円

郵便振替 口座記号番号 00970-3-250425

加入者名 きょうされん兵庫支部

何とぞ、よろしくお願い致します。

—編集後記—

きょうされん全国大会 inひょうごも無事終わり、ほっとした雰囲気はただよっている、かがやき神戸からの「きただより」です。10月に入り、本格的に寒い日も増えてきました。先日、いただいたサツマイモをつかって芋ご飯を作りましたが、旬のものを食べると季節を感じます。11月は「地域ふれあいまつり」もあります。今年はかがやき神戸北施設での開催です。みなさん、ぜひお越しください。楽しい秋になりますように・・・。(H)